

【8月の休館日】
1日(土) 4日(火) 11日(火)
18日(火) 25日(火)
毎月1日・毎週火曜日は休館です。

ふくちのち便利

開館時間 10:00-18:00 / 福智町赤池 970-2 / ☎ 28-2855



ふくちのちイベント

要申込

- ◆ ゲームで遊ぼう！
8/2 (日) 14:10-15:15
(当日14時から受付) 先着12名
- ◆ ぶらんこのおはなし会
8/8 (土) 11:00-11:30
- ◆ 上映会 大人向け
「キング オブ エジプト」
8/8(土)14:20-16:35
先着17名
- ◆ 子どもの折り紙教室
8/15 (土) 11:00-11:30
(当日10時から受付) 先着16名
- ◆ スタッフのおはなし会
8/16 (日)・29(土) 11:00-11:30
- ◆ 大人の折り紙教室
8/21 (金) 10:10-11:45
- ◆ 上映会 大人向け
「正直不動産 ミネルヴァ SPECIAL」
8/23 (日) 14:20-15:55
先着17名



たくさん本を読んで応募しよう！

2026 夏の読書マラソン大会

期間内に設定された冊数を借りて読み、返却した人の中から抽選でふくちのちならではの景品をプレゼント！読書を楽しんで素敵な景品も手に入れられるチャンスです！

大会期間 ▶ 7月2日(木)～8月24日(月)

応募締切 ▶ 8月31日(月)

※ 当選発表は10月2日(金)～

絵本に出てくるうさぎを折って飾ろう！

夏休み子どもの折り紙教室 special !



日時 ▶ 8月16日(日)
14:30～15:30
場所 ▶ 1階 ワクワクワ広場
定員 ▶ 先着 35名
※未就学児は保護者同伴
参加費 ▶ 無料
(当日14時10分から受付)

8月のものづくりラボのWSは7月号の広報紙でご案内しています。

翌月のイベントを少しだけ紹介！

来月の上映会は…!?

- 9/12(土) 「WORTH 命の値段」 8/8(土)より受付開始
- 9/27(日) 「オジさん、劇団始めました。」 8/8(土)より受付開始
※ 先着 17席です。内容は変更になる場合があります。

NEXT MONTH INFORMATION



新着本

下記以外にも、司書がおススメする季節折々の本をふくちのち公式HPで定期的に更新中。こちらからご覧ください▶



川越シェフだよ。
絶品お家ごはんレシピ
川越達也／著 (KADOKAWA)
なぜ、一流は飲み物にこだわるのか？
田中越郎／著 (クロスメディア・パブリッシング)

はじめてでもできる！
DIY自宅リフォーム完全ガイド
山田芳照／著 (ナツメ社)
ラスト・ワルツ
小手鞠るい／著 (平凡社)

アンパンマンとおそうじばいきんまん
やなせたかし／原作 (フレーベル館)
うきわんわん
乾栄里子／作 (ひさかたチャイルド)

おいしくって、おもしろい！
はじめてキッチン
榎本美沙／著 (Gakken)
恐怖コレクター 巻ノ28
佐東みどり／作 (KADOKAWA)

福智の風

▶ 今回の特集では、福智町で日本酒づくりの新たな歴史を切り拓き、世界最高峰カンヌへと羽ばたいた天郷醸造所の歩みを、詳しくご紹介しました。その挑戦は、福岡ゆかりの軍師・黒田官兵衛が残したと伝えられる「事をなすには、百の思案よりも一つの勇氣」という言葉を思い起こさせます。土地を信じ、人を信じ、幾多の困難を乗り越えながら一歩を踏み出す勇氣が世界へとつながったのです。この町には、未来へ受け継いでいきたい魅力がまだ数多く息づいています。この特集が、ふるさとの新たな価値に目を向けていただくきっかけとなれば幸いです。(村上)

▶ 今回の特集、天郷醸造所やそこに関わる方々への取材を通して感じたのは、己の信念に誠実であること、それは常に「自分以外の誰か」のためであること。成果を支える賜物と捉え、当たり前だと思わない。作る物や守りたいものはそれぞれ違えど、そんな姿勢を皆さんが同じように貫いていたということです。物の価値とは、作り手の真心がどれだけ消費者へまっすぐ届けられるかで変化すると私は考えています。広報紙も同様に、情報を心の目で見て、それをどう届けるのか考えながら、皆さんが愛するこの福智町の魅力を丁寧にお伝えできればと思います。(西山)

▶ 今月号は福智町にある天郷醸造所「クラフト酒」の特集です。お酒は人との距離を縮め、楽しい時間を彩ってくれる一方で、飲み過ぎてしまうと忘れぬ失敗や健康への影響につながることもあります。昔から「酒は飲んでも飲まれるな」と言われるように、大切なのは自分に合った楽しみ方を知ることなのかもしれません。ではここで今月の偉人の言葉を、エイブラハム・リンカーンの「酒の害は酒が毒だからではなく、すばらしいが故につい飲み過ぎるからだ」お酒の魅力を知るからこそ、節度を守り、周りへの配慮も忘れずに、これからも楽しいひとときを過ごしていきましょう。(今村)

落の薔句会

互選

うつくしき刻は短し夏椿
山の香も移ろひ初めし半夏生
戦場に続くこの海開きけり
一斉に雨後の田んぼや夏茜
桜見あまたの兵の帰らざる

高津 澄子
香月 眸
大井 良治
落合 東太
藤井耿之介

はな俳句会

建部三由紀選

梅雨空にバスを待ちたる傘の花
田植え終え水面に映える夕陽かな
郭公の声が迎える無人駅
尻尾より命が大事蜥蜴逃ぐ
教会の海へ展けし鐘涼し

山本ヨシ子
豊田 保
山田 花子
秋野まつり
選者 吟

※ 原稿どおり掲載

四季の歌

心映の投句

俳句教室
詠歌紹介

鬼杉赤池俳句教室

建部三由紀選

初恋は幼馴染みやさくらんぼ
キリシタン墓地を守りし花菱
酔い止めは涼しげな風船の旅
即興の遊び次々子らの梅雨
我が影も溶くるが如し大西日
揚羽蝶彩輝かせ蜜探す
菩提寺の楠の若葉に目を休め
神鈴の音高々と青嶺光

桂 啓子
西田 真美
西田 咲笑
二宮 正人
岩井 童子
安川 吉成
大野喜代子
選者 吟